

# 平成30年度メイプル賞（第1回）受賞者一覧

## ○個人（10名）

年齢は平成30年8月21日現在、所属・学年は受賞時のもの

	氏名 (年齢)	所属 学年	表彰理由	大会などの主催・後援
1	おかざき ななせ 岡崎 七星 (13歳)	広島県カヌー協会 2年	平成30年度全国ジュニアカヌースラローム岡山大会 平成30年5月11日～13日 スラローム男子C-1ジュニアの部優勝	主催 (公社) 日本カヌー連盟 後援 岡山市体育協会, 建部町体育協会
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 平成25年度 第1回 平成23年度 第1回
2	おかやま ゆうご 岡山 優心 (10歳)	広島市立井口小学校 3年	BMX Park・Street Japan Cup 富山大会 平成29年5月5日 7-9クラス 優勝	主催 (一財) 全日本フリースタイルBMX連盟 後援 富山市
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 平成28年度 第2回
3	かがわ みずき 香川 瑞希 (19歳)	県立広島皆実高等学校 3年	2018年チューリングン国際柔道大会 平成30年3月24日 女子57キログラム級優勝	主催 チューリングン柔道連盟
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 なし
4	こうの かな 河野 柑奈 (10歳)	安芸高田市立郷野小学校 4年	第36回全日本スノーボード選手権大会 平成30年3月22日 スロープスタイルジュニア女子優勝	主催 日本スノーボード協会 後援 南魚沼市, 南魚沼市教育委員会, 南魚沼市観光協会, 上田市, 上田市教育委員会
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 なし
5	しげみつ りょう 繁光 涼 (15歳)	県立広島西特別支援学校 中学部2年	第36回肢体不自由児・者の美術展 平成29年12月14日(表彰式) 特賞 オリックス賞	主催 社会福祉法人日本肢体不自由児協会, 各都道府県肢体不自由児協会 後援 厚生労働省, 文部科学省, 東京都, 全国特別支援学校肢体不自由教育校長会, 全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会 ほか
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 平成24年度 第2回 平成19年度 第2回

# 平成30年度メイプル賞（第1回）受賞者一覧

## ○個人（10名）

年齢は平成30年8月21日現在，所属・学年は受賞時のもの

	氏名 (年齢)	所属 学年	表彰理由	大会などの主催・後援
6	しらかわ いぶき 白川 春吹 (15歳)	県立広島中央特別支援学校 中学部3年	平成29年度東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会 小・中学生ポスター企画  平成30年3月30日  金賞	主催 (公財) 東京オリンピックパラリンピック 競技大会組織委員会
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 平成29年度 第1回  当該企画は海外日本人学校を含む全国の小学校5年生・中学校2年生及び特別支援 学校の小学部5年生・中学部2年生を対象にポスターを募集し，当該生徒は応募総数 14,396点の中から最高賞である金賞に選ばれた。
7	たるもと ゆうり 樽本 邑里 (18歳)	県立可部高等学校 3年	平成29年度全国高等学校総合体育大会 アーチェリー競技大会  平成29年8月10日～11日  女子個人優勝	主催 (公財) 全国高等学校体育連盟， (公社) 全日本アーチェリー連盟， 宮城県 ほか  後援 スポーツ庁，(公財) 日本体育協会， 日本放送協会 ほか
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 平成27年度 第2回 平成24年度 第1回 平成19年度 第1回  同大会は，各都道府県の予選を勝ち上がってきた女子195名が出場した。当該生徒 は，予選ラウンドの上位64名によるトーナメント戦を勝ち上がりみごと優勝した。
8	まえだ かいよう 前田 海陽 (16歳)	県立広島高等学校 1年	JOC ジュニアオリンピックカップ2017  平成29年5月4日～7日  男子レーザー4.7級優勝	主催 (公財) 日本セーリング連盟  後援 佐賀県，佐賀県教育委員会， (公財) 佐賀県体育協会，唐津市 ほか
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 平成28年度 第2回 平成25年度 第2回 平成24年度 第2回  同大会は，都道府県ヨット連盟，(公財) 日本オリンピック委員会等の推薦を受け た19歳以下の者が参加できる。当該生徒は，レーザー4.7級においてみごと優勝した。
9	よしだ ともみ 吉田 智美 (17歳)	広陵高等学校 2年	2017年チェジュカップ国際柔道大会  平成29年12月19日～22日  女子個人78キログラム級優勝	主催 韓国柔道協会，チェジュ市
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 なし  同大会は，韓国柔道協会に登録している韓国の選手及び高校の部は2000年以降に生 まれた海外の選手も参加できる。当該生徒は，女子個人78kg級においてみごと優勝 した。
10	わたなべ ともや 渡辺 知也 (12歳)	県立尾道特別支援学校 中学部1年	平成30年版科学技術白書表紙絵・デザインコンクール  平成30年6月12日  最優秀賞	主催 文部科学省  後援
				▼同大会における過去のメイプル賞実績 なし  同コンクールは，小学生から社会人まで応募することができ，最優秀作品は平成30 年版科学技術白書の表紙に採用される。当該生徒は，全国からの1,596件の応募の中か ら最優秀賞に選ばれた。

平成30年度メイプル賞（第1回）受賞団体一覧

○団体（3団体）

	団体名	表彰理由	大会などの主催・後援
1	県立海田高等学校家庭クラブ	全国高等学校家庭科技術検定  平成30年3月  「三冠王」取得者数日本一	主催 （公財）全国高等学校家庭科教育振興会  後援 文部科学省
			▼同大会における過去のメイプル賞実績 なし  当該クラブは、全国高等学校家庭科技術検定被服製作（和服及び洋服）、食物調理3種目の1級に合格した「三冠王」の取得者数日本一を2年連続で達成し、表彰された。
2	広陵高等学校柔道部（女子）	2017年チェジュカップ国際柔道大会  平成29年12月19日～22日  高校（女子）無差別5人戦優勝	主催 韓国柔道協会，チェジュ市  後援
			▼同大会における過去のメイプル賞実績 なし  同大会は、韓国柔道協会に登録している韓国の選手及び高校の部は2000年以降に生まれた海外の選手も参加できる。当該校は、無差別5人戦においてみごと優勝した。
3	高須バレーボールクラブスポーツ少年団	第15回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会  平成30年3月25日～28日  女子 優勝	主催 （公財）日本体育協会日本スポーツ少年団， （公財）日本バレーボール協会， 日本小学生バレーボール連盟ほか  後援 スポーツ庁， （公財）日本体育協会日本スポーツ少年団， 東京都 ほか
			▼同大会における過去のメイプル賞実績 なし  同大会はバレーボールを通じて団員相互の交流を深め、地域における団活動の活性化を図ることを目的として、都道府県代表の48チームで争われる。当該クラブは予選リーグ、決勝トーナメントを勝ち進み、みごと優勝した。